



# 赤間っ子だより



令和3年6月30日  
宗像市立赤間小学校 校長 早川 由洋

7月号

## コミュニティ・スクールって？ 小中一貫コミュニティ・スクールって？

一度は耳にしたことがある「コミュニティ・スクール」という言葉。「コミュニティ・スクールとは何？」「これまで宗像市が取り組んできた小中一貫教育とどう違うの」とお考えの方も少なくはないと思います。

令和4年度から、本校が属します城山学園もコミュニティ・スクール推進校となります。そこで、まずはコミュニティ・スクール（以下CS）とはどんなことなのか、そして宗像市が推進しようとしている「小中一貫コミュニティ・スクール（以下小中一貫CS）」が何であるか、その概要をお知らせします。

まず、CSとは、保護者や地域の方などで構成する「学校運営協議会」を設置した学校のことです。校長が示す学校の方針について協議したり、目標・ビジョンを共有したりします。CSは、学校と地域・家庭が力を合わせて学校の運営に取り組み、子どもを育てていくための「しくみ」と言えます。CSの目的は、保護者や地域の意見を学校運営に反映し、地域とともにある学校を実現することです。

続いて、小中一貫CSについてです。基盤となるのは、宗像市がこれまで教育施策の柱としてきた小中一貫教育であり、学園の枠組みがいかされます。他地区においては、学校とその校区の地域・家庭とでCSが推進されることがありますが、宗像市の場合は、学園が一体となってCSを進めていくこととなります。つまり、赤間小学校、赤間西小学校、吉武小学校、そして城山中学校の4校で構成される城山学園に学校運営協議会が設置され、学園運営に地域や保護者の意見を反映させながら、3校区の学校・地域・家庭の総がかりで地域・未来の担い手である子どもを育てることを目指していきます。

今年度は、その準備期間として、学校運営協議会の委員を選定したり、学園としてどのような子どもの姿を目指すのかを協議したりしていきます。

宗像市の新たな教育施策の柱である「小中一貫CS」により、学園・地域・家庭の役割がより明確になったり、学園や地域の実情に合わせつつ連携を強化したりすることができるであろうと期待が膨らんでいます。



## 7月の保護者来校等について

福岡県の緊急事態宣言が解除され、宗像市はまん延防止等重点措置の対象地域にも指定はされておられません。しかし、既に第5波の予兆も報じられているだけに、当面の保護者来校はできるだけ人数を制限すること、PTA活動も内容・時間・人数を精選し必要最小限として行うことといたします。学校の日や個人懇談については、ご案内している通りです。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



## ・・・7月の主な行事・・・

日	曜	行	事	日	曜	行	事
<p>詳細は紙面にて お伝えしています。</p>							

